

7 県民の健康意識

(1) 県民の健康リスク・自覚状態・健康増進活動の状況

国民栄養調査や国民生活基礎調査の結果から県民の健康リスクがあるものを全国ランキングで見ると、男性では肥満、高血圧、低HDL-コレステロール血症が、女性では喫煙、飲酒、肥満が主な健康リスクとなっており、特に若い女性が喫煙、飲酒などでリスクの大きい生活をしていることがうかがえます。

また健康の自覚状態では、ストレスを感じている人が男女とも他県に比べ多く、健康の促進行動としては健康診断の受診率があまり高くない上に、規則正しい食事、薄味の食事、腹八分目の食事、十分な睡眠時間を心がけている人が少ないことが目立っています。(表5-1、5-2、5-3(後掲)) 24)

平成12年度に実施した県民栄養調査によれば本県の場合、男性では肥満者の比率が全国平均より高くなっており、女性ではやせている人が全国平均より高いほか、喫煙・飲酒する人も全国平均より高くなっています。

特に20歳代の女性では、3人に1人がやせており、4人に1人が喫煙の習慣がある等、健康リスクの大きい生活をしています。

当然のことながら、今後の生活習慣病の増加が懸念されるため、このようなリスクの大きい生活を改善していくことが緊急の課題と考えられます。

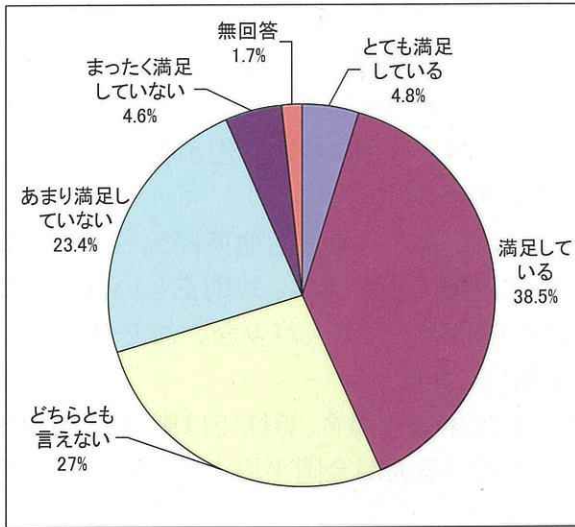
(2) 健康や生きがいについての意識

千葉県生活習慣状況調査(平成12年)によると、自分の健康に対する満足度について、4.8%の人が「とても満足している」、38.5%の人が「満足している」と答え、満足している人は4割強にとどまっています。逆に「あまり満足していない」は23.4%、「まったく満足していない」は4.6%と、3割弱の人は満足していません。(図-30)

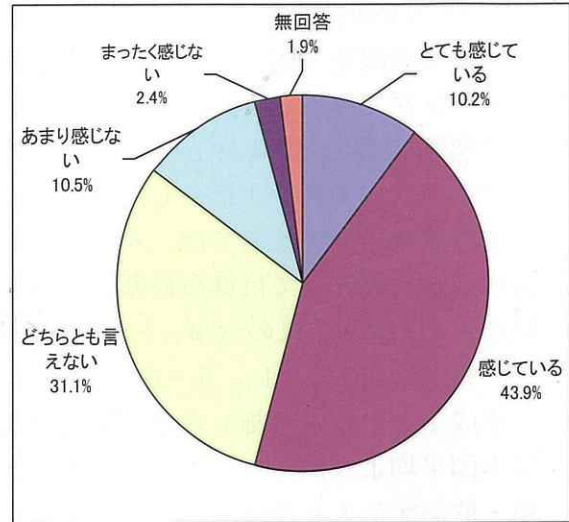
次に、今の生活に生きがいを感じているかどうかについては、「とても感じている」10.2%、「感じている」43.9%と半数以上の人が生きがいを感じていると回答しています。

今後すべての県民が生きがいのある豊かな生活が送れるようにしていくことが大きな課題となっています。(図-31)

〔図-30〕 自分の健康に対する満足度 25)



〔図-31〕 生きがいの意識 26)

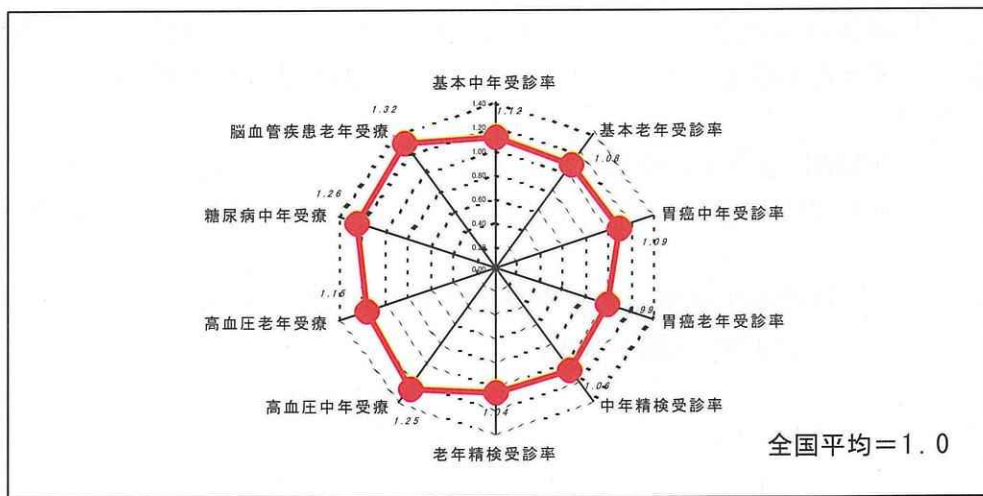


8 保健医療の現状と課題

(1) 健康診断受診状況

千葉県民の各種検診の受診率は、中年および老年の基本検診および精密検診のいずれにおいても、全国平均と遜色ない受診状況です。また胃がん検診の受診率は中年層においては全国平均を上回っていますが、老年層においては下回っており、今後受診率の向上を図ることが必要です。(図-32)

〔図-32〕 千葉県の健康診断受診率 27)



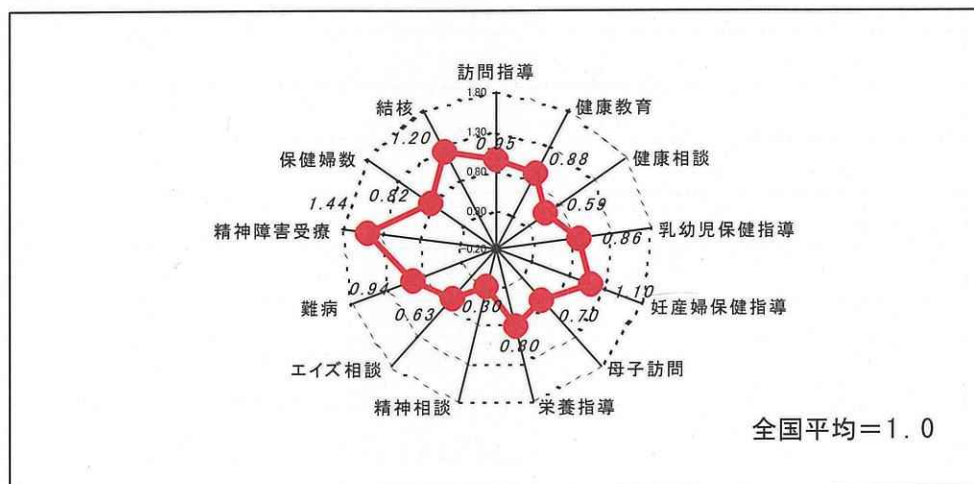
今後は、この高い検診受診率を維持するとともに、検診の質の向上を図ることが必要です。検診の質の向上には、検診の質的転換、たとえば乳がん検診におけるマンモグラフィ検査のルーチン化や検診システムの整備により要精査グループの受診勧告や3年間未受診者の発掘と受診の推進などが考えられます。

(2) 地域保健活動の状況

本県の地域保健活動は、妊産婦の保健指導や結核、難病などの分野においては全国平

均とほぼ同等かそれを上回るレベルであるのに対して、健康相談、精神相談、母子訪問など個別指導のレベルが大幅に全国平均を下回っています。その理由としては、保健婦数が不足していることがあげられます。今後は個別指導を担う保健婦の充足が必要と考えられます。(図-33)

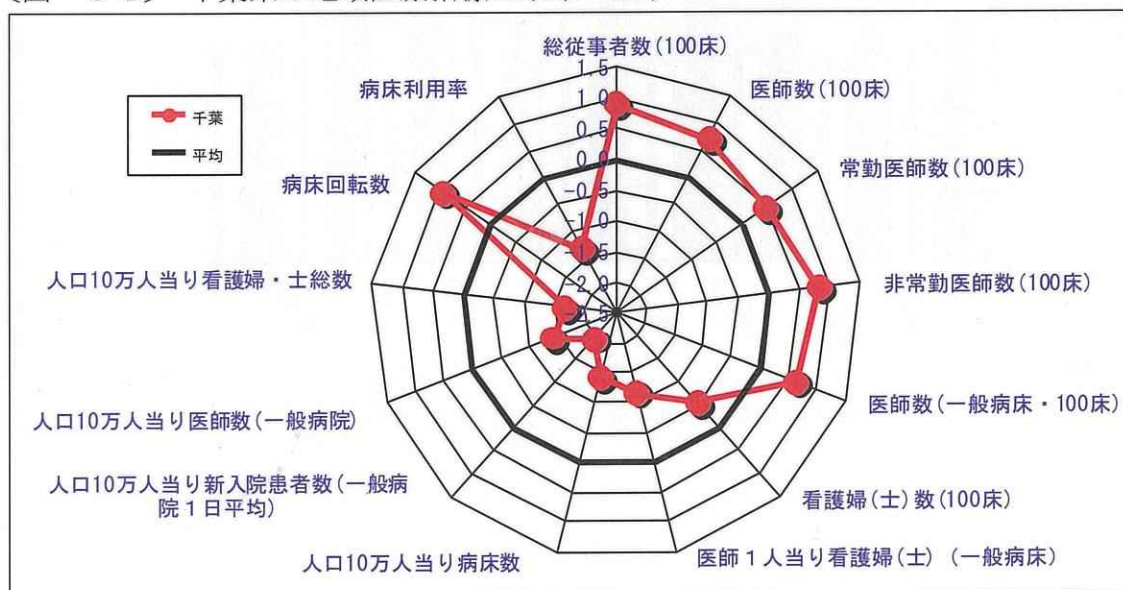
[図-33] 千葉県の地域保健活動の水準 27)



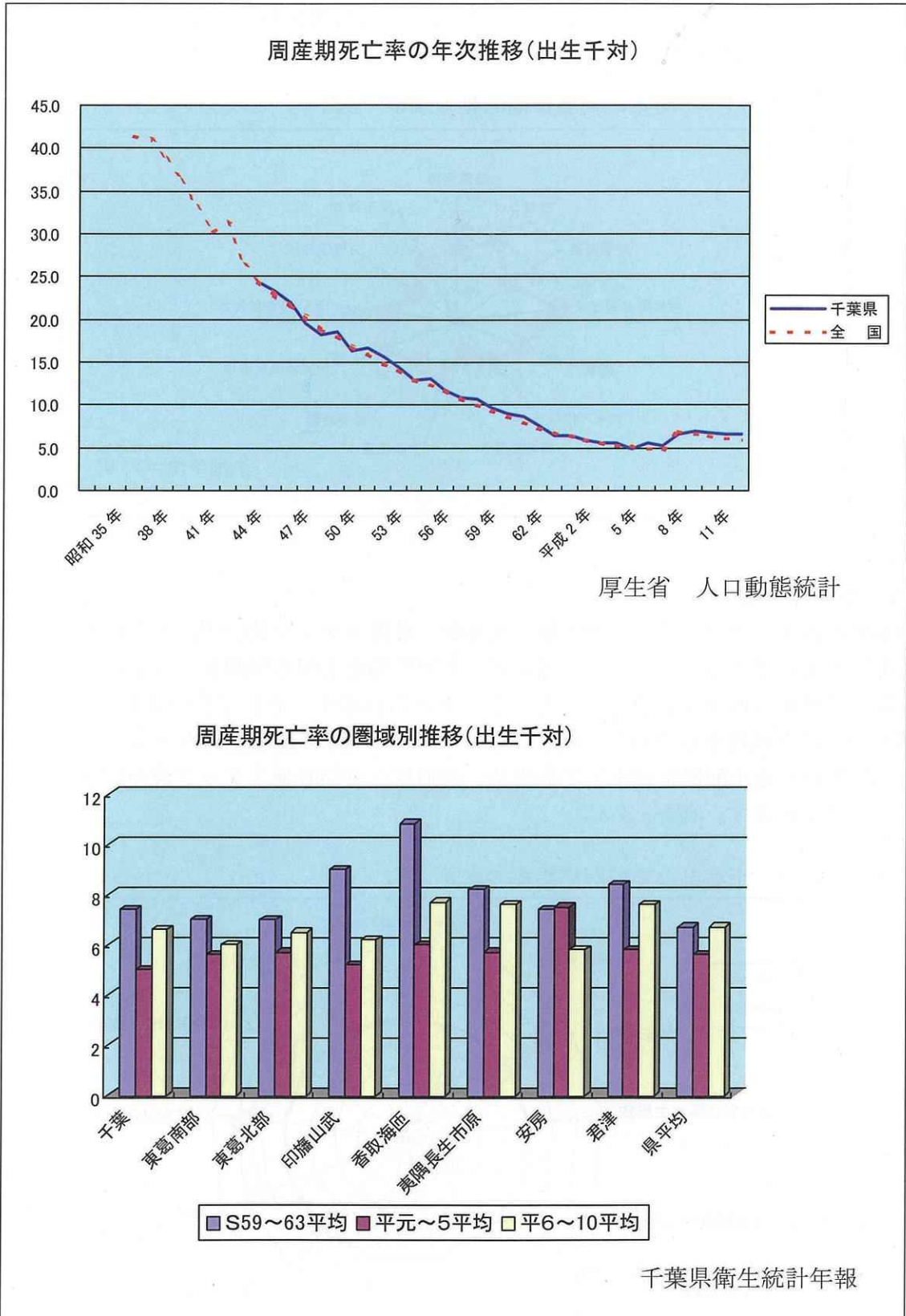
(3) 地域医療指標の水準

本県の医療の特徴として、病床数、医師数、看護スタッフ数いずれも全国平均を大幅に下回っていますが、この少ないベッドに全国平均を上回る医師および看護スタッフを配置して濃密な医療を提供していることがあげられます。そしてこの効果的な医療・看護サービスを維持するために、全国でも高レベルの病床の回転を行なっています。今後は、診療科の適正配置を踏まえて病床数、医師数および看護スタッフ数を改善してゆくことが望まれます。(図-34)

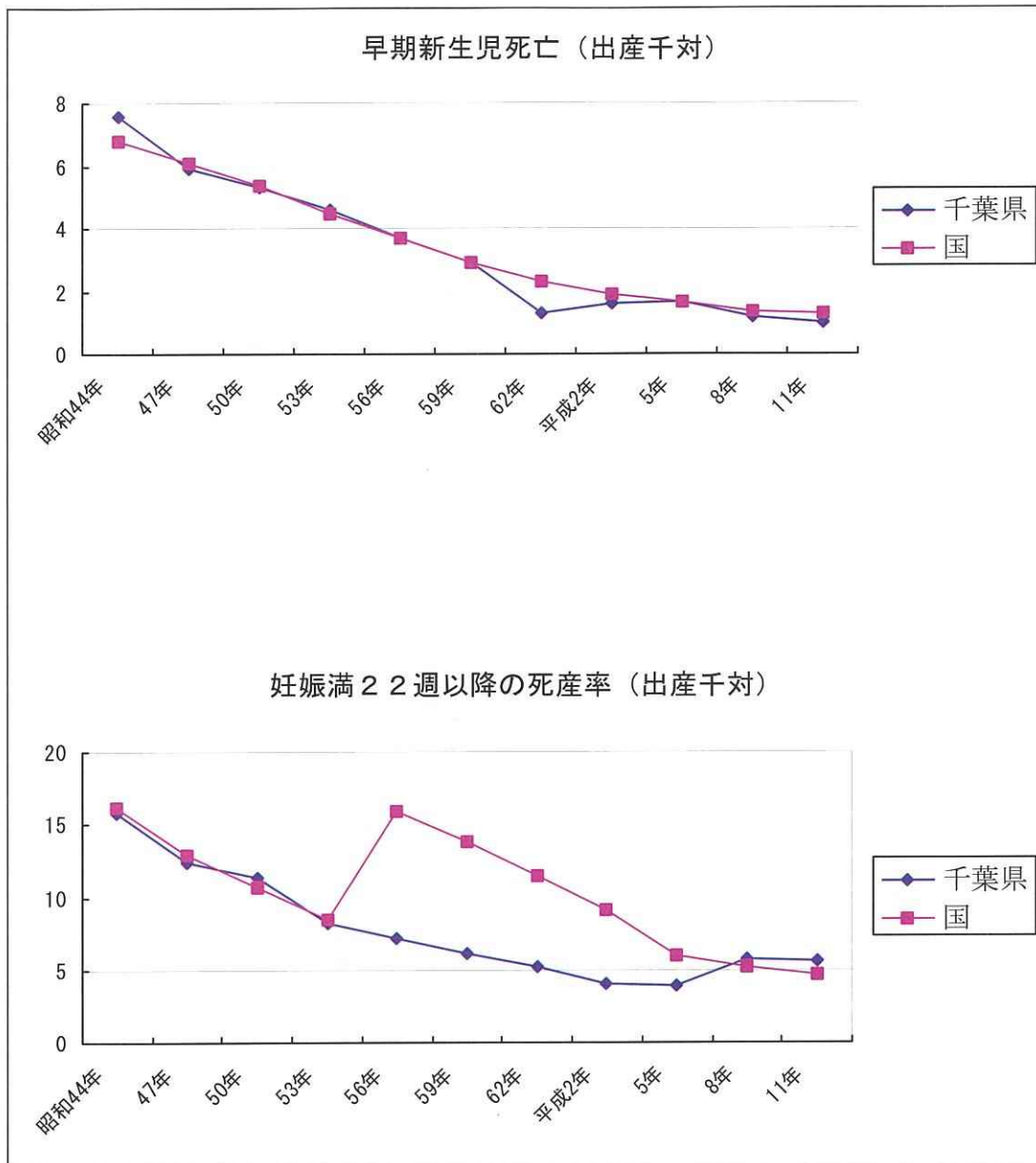
[図-34] 千葉県の地域医療指標の水準 27)



〔図－17－1〕 周産期死亡率の推移

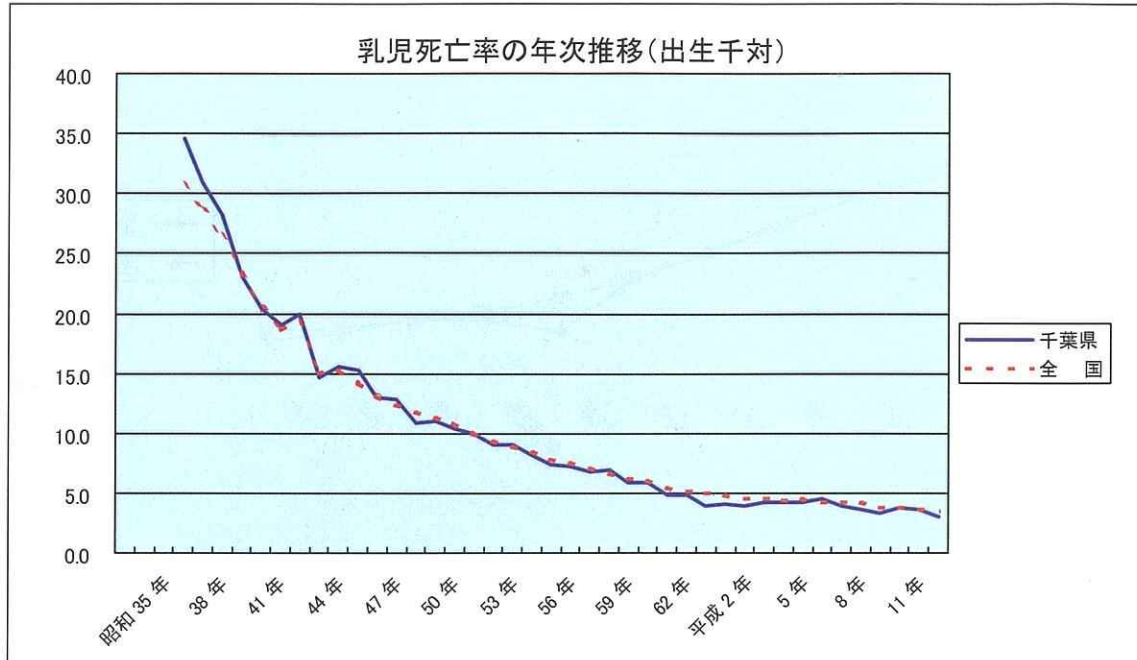


[図-17-2] 早期新生児死亡及び妊娠満22週以降の死産率の推移



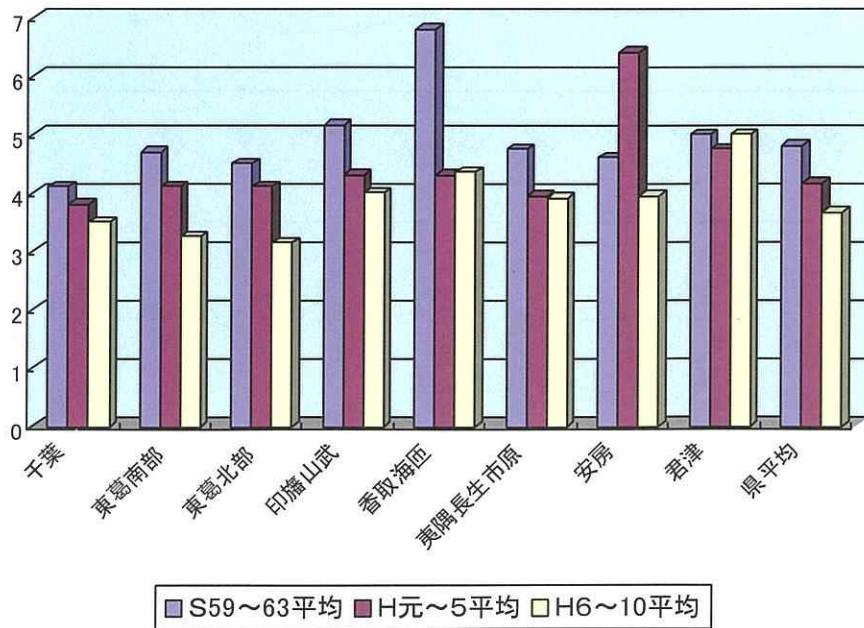
厚生省 人口動態統計

〔図-17-3〕 乳児死亡率の推移



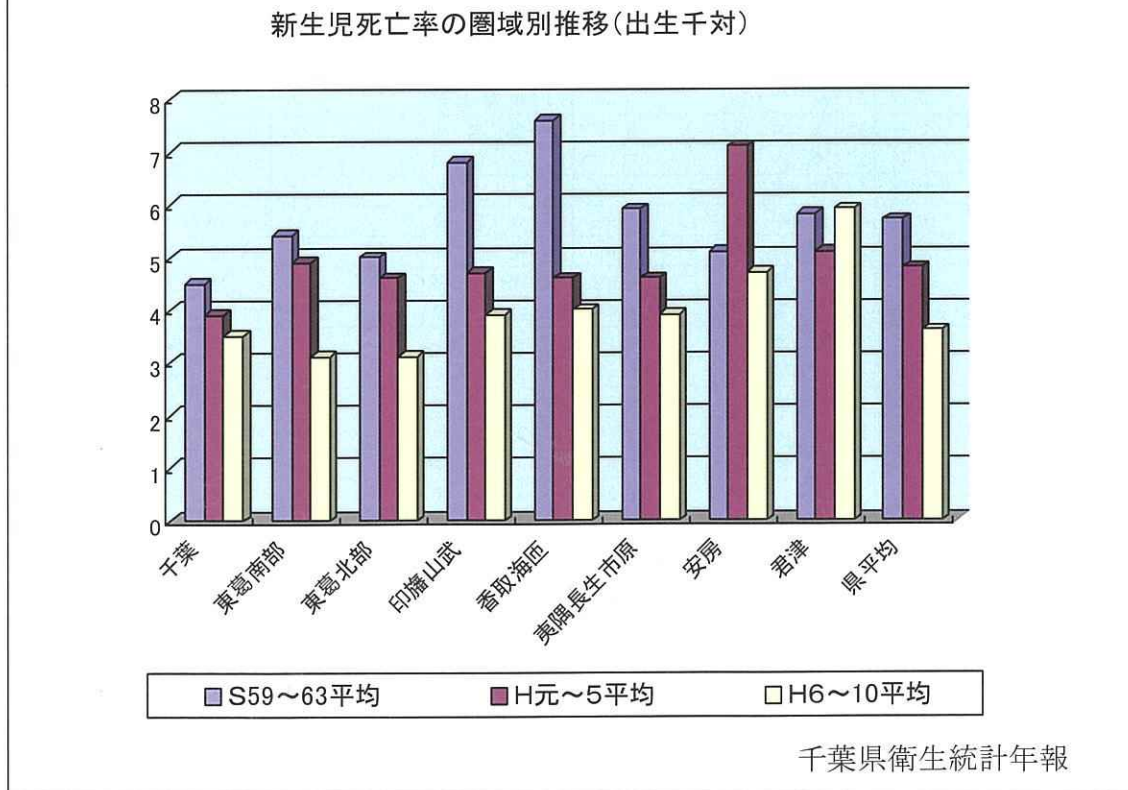
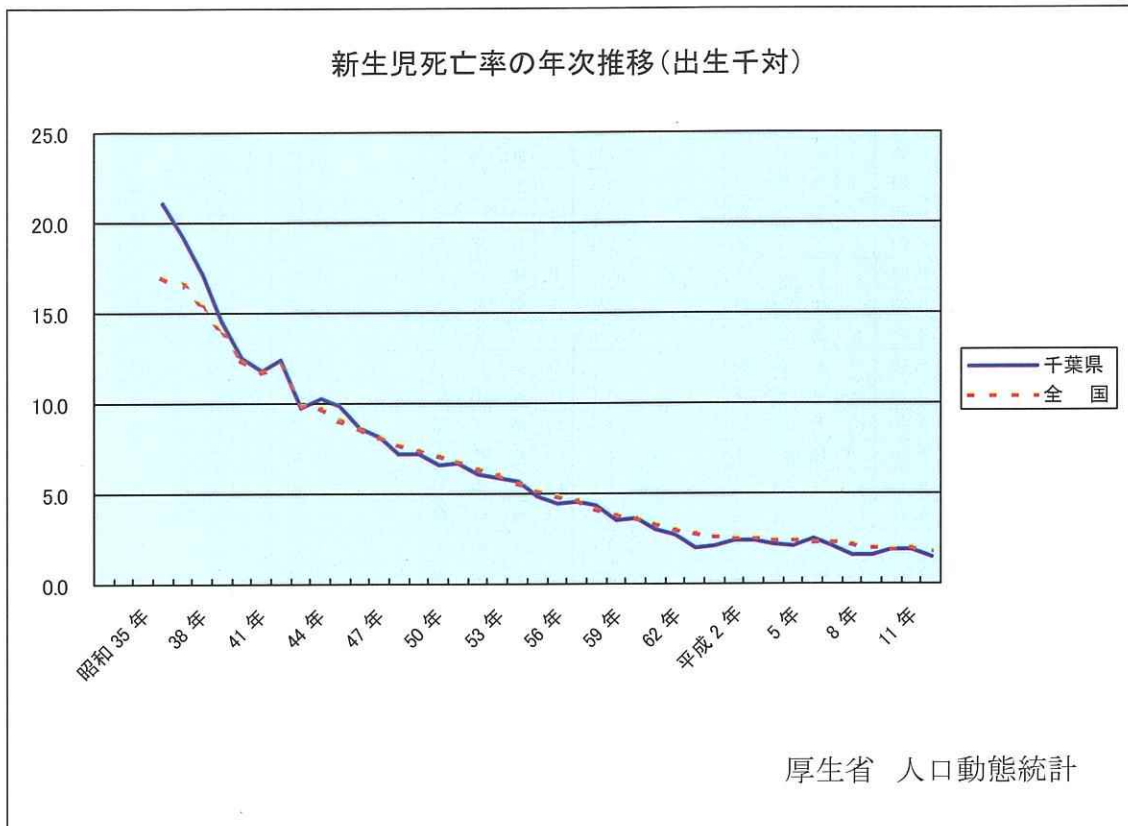
厚生省 人口動態統計

乳児死亡率の圏域別推移(出生千対)



県の現状と課題

[図-17-4] 新生児死亡率の推移



〔表－４〕 平成１１年度都道府県別１歳６か月児及び３歳児のむし歯の状況

１歳６か月児					３歳児						
順位	都道府県名	１人平均むし歯数	順位	都道府県名	むし歯有病者率	順位	都道府県名	１人平均むし歯数	順位	都道府県名	むし歯有病者率
1	兵庫県	0.08	1	兵庫県	2.6%	1	東京都	1.03	1	東京都	26.7%
2	奈良県	0.09	2	奈良県	2.7%	2	静岡県	1.13	2	兵庫県	29.4%
3	広島県	0.09	3	静岡県	3.0%	3	愛知県	1.18	3	愛知県	29.8%
4	岡山県	0.09	4	愛知県	3.2%	4	神奈川県	1.19	4	静岡県	29.9%
5	和歌山県	0.09	5	広島県	3.2%	5	兵庫県	1.20	5	岐阜県	30.0%
6	静岡県	0.09	6	富山県	3.2%	6	岐阜県	1.23	6	神奈川県	32.8%
7	愛知県	0.09	7	和歌山県	3.2%	7	福井県	1.27	7	広島県	32.9%
8	富山県	0.10	8	岡山県	3.3%	8	広島県	1.28	8	福岡県	34.0%
9	三重県	0.10	9	京都府	3.3%	9	山口県	1.35	9	埼玉県	34.2%
10	東京都	0.10	10	東京都	3.3%	10	福岡県	1.42	10	福井県	34.4%
11	京都府	0.10	11	大阪府	3.4%	11	埼玉県	1.47	11	鳥取県	34.9%
12	大阪府	0.10	12	神奈川県	3.4%	12	京都府	1.48	12	山口県	36.1%
13	滋賀県	0.10	13	三重県	3.4%	13	鳥取県	1.50	13	長野県	36.4%
14	神奈川県	0.11	14	滋賀県	3.6%	14	長野県	1.51	14	京都府	36.6%
15	石川県	0.11	15	香川県	3.8%	15	大阪府	1.53	15	大阪府	36.6%
16	香川県	0.11	16	愛媛県	3.8%	16	石川県	1.57	16	石川県	37.0%
17	福井県	0.11	17	石川県	4.0%	17	岡山県	1.66	17	島根県	37.3%
18	埼玉県	0.11	18	鳥取県	4.0%	18	愛媛県	1.69	18	愛媛県	38.2%
19	愛媛県	0.11	19	福井県	4.0%	19	島根県	1.72	19	岡山県	38.6%
20	山口県	0.12	20	山口県	4.1%	20	奈良県	1.73	20	滋賀県	38.8%
21	岐阜県	0.12	21	岐阜県	4.1%	21	香川県	1.76	21	栃木県	39.5%
22	島根県	0.13	22	徳島県	4.2%	22	千葉県	1.77	22	奈良県	39.7%
23	千葉県	0.14	23	栃木県	4.4%	23	新潟県	1.79	23	北海道	39.7%
24	新潟県	0.14	24	島根県	4.5%	24	滋賀県	1.81	24	千葉県	39.9%
25	鳥取県	0.14	25	新潟県	4.5%	25	栃木県	1.86	25	新潟県	40.2%
26	長野県	0.15	26	千葉県	4.7%	26	富山県	1.89	26	群馬県	40.7%
27	山梨県	0.16	27	長野県	5.2%	27	北海道	1.91	27	高知県	40.7%
28	熊本県	0.16	28	福岡県	5.3%	28	茨城県	1.96	28	富山県	42.2%
29	岩手県	0.17	29	岩手県	5.4%	29	高知県	1.96	29	茨城県	42.7%
30	高知県	0.17	30	山梨県	5.5%	30	群馬県	2.00	30	三重県	43.4%
31	福岡県	0.17	31	高知県	5.5%	31	和歌山県	2.00	31	香川県	44.1%
32	茨城県	0.17	32	茨城県	5.7%	32	熊本県	2.08	32	熊本県	45.0%
33	宮崎県	0.18	33	熊本県	5.7%	33	山梨県	2.11	33	山梨県	46.2%
34	山形県	0.18	34	宮崎県	5.7%	34	三重県	2.17	34	大分県	46.8%
35	栃木県	0.18	35	山形県	5.9%	35	大分県	2.34	35	和歌山県	47.7%
36	徳島県	0.18	36	群馬県	5.9%	36	鹿児島県	2.41	36	岩手県	48.1%
37	福島県	0.18	37	福島県	6.0%	37	徳島県	2.42	37	鹿児島県	48.7%
38	佐賀県	0.19	38	佐賀県	6.0%	38	福島県	2.44	38	福島県	49.8%
39	宮城県	0.19	39	埼玉県	6.1%	39	岩手県	2.51	39	徳島県	49.8%
40	群馬県	0.20	40	宮城県	6.5%	40	長崎県	2.60	40	長崎県	52.3%
41	長崎県	0.21	41	北海道	6.6%	41	山形県	2.76	41	宮城県	53.2%
42	秋田県	0.22	42	大分県	6.7%	42	宮城県	2.76	42	山形県	54.2%
43	大分県	0.23	43	長崎県	6.8%	43	沖縄県	2.79	43	宮崎県	56.0%
44	北海道	0.23	44	秋田県	6.9%	44	宮崎県	2.88	44	青森県	56.2%
45	沖縄県	0.23	45	青森県	7.4%	45	青森県	2.92	45	沖縄県	56.5%
46	青森県	0.24	46	沖縄県	7.7%	46	秋田県	3.01	46	秋田県	56.8%
47	鹿児島県	0.27	47	鹿児島県	9.0%	47	佐賀県	3.06	47	佐賀県	58.0%
	全 国	0.13		全 国	4.5%		全 国	1.67		全 国	37.8%

全国母子保健主管課長会議資料（厚生労働省医政局歯科保健課）

〔表５－１〕 健康の自覚状態

ストレス等を自覚している者の実数割合全国順位(健康度の高い県から順位づける)

男性						
	全部	15～24	25～44	45～64	65～74	75～
ストレス	37	36	35	31	33	17
不健康自覚	5	3	23	11	11	8
疾病の自覚症状有	8	27	13	12	11	4
通院	5	27	13	34	45	37
日常生活に支障	5	34	4	6	7	19
介護が必要	1	40	2	1	1	1
自覚+日常+通院	3	41	3	14	2	2

女性						
	全部	15～24	25～44	45～64	65～74	75～
ストレス	36	32	36	35	27	30
不健康自覚	10	34	36	7	34	25
疾病の自覚症状有	11	40	32	8	40	26
通院	4	44	23	5	37	8
日常生活に支障	10	24	42	6	34	23
介護が必要	2	26	1	1	34	18
自覚+日常+通院	10	46	43	8	2	24

〔表５－２〕 健康の促進行動

健康活動を実行している者の実数割合全国順位

男性						
	全部	20～24	25～44	45～64	65～74	75～
全部実行	10	16	14	17	20	32
健康診断	36	28	35	39	27	32
規則正しい食事	44	45	41	44	42	40
バランスのとれた食事	33	31	43	8	21	25
うすあじの食事	45	44	45	40	43	34
腹八分目の食事	46	8	43	42	41	41
定期的に運動	17	18	36	3	20	28
気分転換の時間有	8	31	23	3	14	4
十分な睡眠時間	46	32	46	44	45	32

女性						
	全部	20～24	25～44	45～64	65～74	75～
全部実行	35	21	23	43	44	40
健康診断	23	38	23	26	21	19
規則正しい食事	38	23	27	39	23	11
バランスのとれた食事	17	28	15	9	24	23
うすあじの食事	42	28	39	41	39	38
腹八分目の食事	46	32	43	42	42	44
定期的に運動	11	40	2	4	11	7
気分転換の時間有	3	19	4	3	5	8
十分な睡眠時間	43	36	41	45	27	34

〔表5-3〕 健康危険因子

健康リスクがある行動をしている者の実数割合全国順位

男性

リスク	全部	15~24	25~44	45~64	15~74	65~74
喫煙	13		12	28	14	14
飲酒(≥1合)	10		7	17	11	16
痩せ過ぎ	9	15	1	16	9	15
肥満1(BMI≥25)	40	24	37	40	40	37
肥満2(BMI≥30)	38	34	42	14	38	46
喫煙+飲酒+肥満	28		23	34	30	39
高血圧1(SBP≥140)	31	25	35	19	32	45
高血圧2(SBP≥160)	19	45	30	9	21	42
HDL≤40)	42	44	38	33	42	28
血糖値(BS≥140)	28	1	12	32	27	34

女性

喫煙	39		42	38	39	30
飲酒(≥1合)	42		43	32	42	24
痩せ過ぎ	21	29	20	26	19	27
肥満1(BMI≥25)	26	12	26	31	28	37
肥満2(BMI≥30)	32	24	28	33	28	36
喫煙+飲酒+肥満	39		39	39	39	1
高血圧1(SBP≥140)	15	28	14	25	13	38
高血圧2(SBP≥160)	8	25	20	19	9	35
HDL≤40)	37	36	20	41	30	10
血糖値(BS≥140)	34	1	24	33	37	30

健康日本21普及と比較のための市町村マニュアル
厚生科学研究事業暫定報告書 (2001年3月)

* 健康リスクがある行動している者の実数割合の低い県(リスクの低い県)
から順位づけた